

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	スーパー（店 長）	販売量の動き	・今月の売上は、近隣の競合店が改装のため閉鎖をした関係で、対前年比4ポイント上昇し
		コンビニ（店 長）	販売量の動き	・高額ハイウェイカードの販売が中止になることから、駆け込み需要があり、売上はやや増加した。しかし、前倒し需要の分、来月からマイナスが出ると思われる。
		乗用車販売店（営業担当）	来客数の動き	・新型車の発売により、来店客、契約数は増大している。
	変わらない	商店街（代表者）	販売量の動き	・バレンタイン関連は、義理チョコが減少し、かなり販売量が少ない。単価は若干上昇しているが、全体として売上は低下している。
		百貨店（営業担当）	販売量の動き	・バレンタインで客の動きはあったが、買い回りにくいという状況に変化がない。
		スーパー（企画担当）	お客様の様子	・購買態度は慎重であり、強力な販売促進（チラシ、ポイントセール）をしても思うように販売できない。
		家電量販店（店長）	来客数の動き	・来客数の対前年比は、昨年2月は102%で、今年2月は105.8%と上昇をしている。しかし、単価は下落傾向にある。
		乗用車販売店（従業員）	お客様の様子	・従来は決算期を迎え、来客数が増加するが、3か月前と比べ変化がない。車を積極的に購入しようという動きがない。
		乗用車販売店（従業員）	お客様の様子	・中古車においても、低価格車を購入する客の比率が高い。
		通信会社（営業担当）	販売量の動き	・販売数は3か月前より少し増加しているが、解約する人も増加している。
		設計事務所（所長）	それ以外	・建築条件をはずす分譲地が出ている。
		住宅販売会社（従業員）	販売量の動き	・他社との競争が厳しく、受注単価はやや低下傾向にある。
		住宅販売会社（従業員）	販売量の動き	・受注量に変化はないが、受注単価は上昇した。
	やや悪く なっている	一般小売店〔菓子〕（販売担当）	販売量の動き	・バレンタイン商品の売上は、例年に比べ大きく低下した。
		百貨店（総務担当）	単価の動き	・値引きしている商品は、高い値段でも売れている。美術品なども高額商品は非常に売れなくなっている。金を持っている人まで買わなく
		百貨店（営業担当）	それ以外	・昨年に比べると、来客数は上昇したが、売上、客単価は減少した。時計、宝飾、美術などは売上に貢献したが、紳士服、リビング用品、食品ギフトは苦戦した。
		スーパー（財務担当）	来客数の動き	・昨年10月から続いている来客数の減少は止まらず、1月は対前年比96%、2月は24日現在で、94%で推移している。
		衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・春物のヤング向け商品は売れているが、ミセス向け商品は購入態度が非常に慎重で、なかなか決心をしないケースが多く、あまり売れていない。価格の高い商品は、非常に売りづらい。
		一般レストラン（経営者）	単価の動き	・安価な昼のランチはますます売れているが、利益確保ができる夕食、宴会は減少している。同業者も同じ悩みを抱えている店が多い。
観光型旅館（経営者）		来客数の動き	・一部の人気のある場所を除き、全体的には、四国は観光客が増加しておらず、むしろ減少し	
都市型ホテル（経営者）		来客数の動き	・人の動きが悪く、単価も非常に悪くなってきているという状況がここ数か月間続いており、なかなか回復しない。	
美容室（経営者）		来客数の動き	・固定客が来店する間隔が、従来よりも1～2か月伸びている。	

		その他住宅 〔不動産〕 (経営者)	お客様の様子	・例年2月は、不動産仲介業は閑散期であるが、今年は特に暇であった。売り希望、買い希望とも新規注文が非常に少なかった。
	悪くなっている	スーパー(店長)	単価の動き	・必要な物をそのときだけ買うという買い控えの傾向が強い。客単価も伸びずに一定の水準で推移している。
		タクシー運転手	お客様の様子	・夜、飲みに出る人が減少しており、タクシーに乗る人が少なくなっている。乗っても駅やホテルまでの近距離がほとんどで、長距離が出ない。
		通信会社(企画担当)	販売量の動き	・非常に販売量の動きが鈍くなった。携帯電話の普及が飽和状態になったこともあるが、客の財布のひもは固い。
企業 動向 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	-	-	-
	変わらない	食料品製造業 (従業員)	受注量や販売量の動き	・新商品が出たことから、何とか水準は維持できたが、動きはあまり良くなく、商品が飽きられているという状態になっている。
		一般機械器具製造業(経理担当)	取引先の様子	・取引先が多角化のため、これまでとは異なる製品を購入するなどの変化がみられるが、価格面では依然として厳しい。
		輸送業(配車担当)	取引先の様子	・取引先が、景気の良さそうな先と悪そうな先がはっきり分かれている。当社の売上は現状を維持している。
		金融業(融資担当)	取引先の様子	・どの取引先も、売上、受注単価ともに回復の兆しが見えていない。
		広告代理店(経営者)	取引先の様子	・広告の契約更新時期であるが、多くの広告主で広告量を縮小し、費用対効果を意識する傾向が強まっている。
	やや悪くなっている	建設業(総務担当)	受注価格や販売価格の動き	・受注件数は、昨年並みを確保できているが、民間、公共ともに大口工事が減少しており、受注残高は大幅に下回っている。
		輸送業(支店長)	受注量や販売量の動き	・引越部門で、受注件数は昨年を上回ったが、特に一般雑貨の物量が低調に推移し、前年割れが続いている。
		通信業(営業担当)	取引先の様子	・ランニングコストが下がるシステム提案を行っても、新たな設備投資に対しては、少し様子を見たいとの返事が多くなっている。
	公認会計士	取引先の様子	・資金繰りに関する相談と、売上の改善が見られないという相談が非常に増加している。月次決算報告でも、前年対比で売上が7%以上、下落しているところが多い。	
	悪くなっている	-	-	-
雇用 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	求人情報誌製作会社(編集者)	求人数の動き	・2月に開催された就職セミナー等で、昨年よりも参加企業が増加し、売上は先月、先々月より、やや良くなっている。
		求人情報誌製作会社(従業員)	採用者数の動き	・求人数、採用者数ともに増加傾向にある。特に採用者数はかなり増加している。
	変わらない	人材派遣会社(支店長)	求人数の動き	・派遣状況は、相変わらず企業からの依頼が低調な状況が続いている。年度末は派遣依頼が増加する時期であるが、今年は、その動きも低調
		民間職業紹介機関(所長)	採用者数の動き	・中途採用に若干の増加が見られる。
	やや悪くなっている	職業安定所(職員)	求人数の動き	・有効求人数は対前年同月比で、17か月連続でのマイナスとなっている。新規求人では、サービス業を除く主要産業で、対前年同月比マイナスとなった。また、1月には、大型百貨店の撤退や老舗企業の倒産があり、新規求職者も増加
		学校[大学](就職担当)	採用者数の動き	・15年度新卒採用者は、収束状態で、内定者数も低位で推移している。このままだと相当数のフリーターが出そうである。

悪く なっている	新聞社 [ 求人 広告 ] ( 担当	周辺企業の様 子	・決算セールを行っている企業が結構あるが、 どこへ行っても、来客数が多いという状況では
-------------	-----------------------	-------------	--